**EASEクイックチェック表について**

このクイックチェック表は、著者および編集者のどちらにも役立つように作成されています。編集者が自誌のクイックチェック表を作成する際には、必要に応じて、行（項目）を削除または追加してください。

**ジャーナル投稿用クイックチェック（例）**

以下にこの表に提示される内容の例を示します。

|  |  |
| --- | --- |
| 著者向け基本情報 | |
| **全般的なガイドライン** | 原稿は完全かつ簡潔、明快であること（[*EASEガイドライン*](http://www.ease.org.uk/publications/author-guidelines)を参照すること。多言語の翻訳版あり）。該当する[reporting guideline](https://www.equator-network.org/reporting-guidelines/)がある場合はそれに従う。 |
| **単語数制限など** |  |
| 本文 | X単語以内（正当な理由による例外あり）。 |
| アブストラクト | X単語以内。原著論文の場合には構造化アブストラクトを作成する（BACKGROUND, OBJECTIVES, METHODS, RESULTS, CONCLUSIONSで構成）。 |
| キーワード | X個以内。単数形を用い、コンマで区切る。固有名詞以外は小文字で記載し、略語は避ける。 |
| ハイライト（アブストラクトの下に記載する） | X～Y個を箇条書きする（箇条書き1つにつきX単語以内、分かりやすい言葉で説明する）。 |
| 表・図 | 合計X個以内。記述（キャプション、数値、単位など）には一貫性を持たせ、必要な情報を含める。使用した全略語について説明を付ける。 |
| **タイトルページに含める情報** | |
| タイトル | X文字以内とし、該当する場合は試験の種類を示す。 |
| ランニングタイトル | X文字以内。 |
| 全著者名 | フルネーム：名、姓の順とする。 |
| 所属情報 | 学部（部署）、施設、住所、メールアドレス。 |
| 責任著者・連絡先情報 | アスタリスクを付け、電話番号を示す。 |
| 著者の永続的識別子など | [ORCID](https://orcid.org/) iD、研究プロジェクト識別子を示す（該当する場合）。 |
| **本文の構造、後付け、参考文献一覧** | |
| 一般的な大見出し | 「Introduction（背景と目的）」、「Methods」、「Results」、「Discussion（結論を述べる段落を含むこと）」。 |
| 小見出し | X階層以内とし、見出し番号は付けない。 |
| 特定のセクションに記述すべき事項 | ヒトおよび動物を対象とする研究論文の「Methods」セクションには倫理規範・承認（ヘルシンキ宣言の遵守、施設内倫理委員会の承認、インフォームドコンセントなど）について記載し、サブセクション「Statistical analysis」には用いた変数と試験法を明示する。 |
| 後付け（例：著者の貢献度） | 著者の貢献度を示すセクションではイニシャルを用いて著者を区別し（貢献度の判断基準として[CRediT](https://www.casrai.org/credit.html)の使用を検討すること）、研究費を受け取っている場合はそれについての情報を加える。 |
| 参考文献：最大数 | 制限なし（該当する場合はDOI、URN、PURL等を付記） |
| 参考文献一覧のスタイル | 投稿論文の採択決定後にXスタイルを用いて整える（初回投稿時には指定なし）。詳細および記載例は<URL>を参照する。Endnoteは<URL>からダウンロード可能。各引用文献の情報に不備がなく正確であることを確認する。 |
| **フォーマット** | |
| スペリング | 米国式または英国式のどちらかを一貫して用いる。 |
| 全般的スタイル | * + 2以上の数には算用数字を用いる（例外は[*EASEガイドライン*](https://www.ease.org.uk/wp-content/uploads/2018/11/doi.10.20316.ESE_.2018.44.e1.jp_.pdf)を参照）。   + 統計：*p* ≤ 0.001、*n*= ## |  |
| **投稿時の注意** | |
| カバーレターは必要か？特に求められている情報はあるか？ | 必要ではないが、オンライン投稿システムの中に入力欄があり、エディトリアルオフィス宛のコメントを残すことができる。研究が既に公表されている場合は、その旨を伝えること。 |
| 各種必要フォームへのリンク：投稿時または採択時のどちらで必要か？著者全員または責任著者の署名が必要か？ | * + 責任著者による署名済みの[EASE Ethics Checklist](https://ease.org.uk/publications/ease-checklist/)（投稿時に必要）。   + 著者全員による署名済みの[EASE Form](https://www.ease.org.uk/wp-content/uploads/ease_form_0.pdf)、および／または[ICMJE COI forms](http://www.icmje.org/conflicts-of-interest/)（投稿時に必要）。 |
| 査読者の推薦：オプションか、または必須か？何人推薦するのか？どのような情報が必要か？ | 任意：推薦したい査読者、または避けたい査読者を最大3名まで示す（フルネーム、メールアドレス、所属）。性別・ジェンダー、民族性、地理的分布に多様性を持たせるよう考慮する。 |
| 表：本文とは別のファイルとするか？ | 原稿の最後に含める（表だけのページを作る）。 |
| 図：本文とは別のファイルとするか？推奨するフォーマットはあるか？ | 初回投稿時には、原稿の中に図を埋め込んだファイルを投稿する。採択された場合は、高解像度の画像ファイル（EPS、TIFF、RAW）が要求される。 |
| 補足資料ファイルについて | 補助データ、または査読に必要なファイルをアップロードする。 |
| オープンアクセス料金、カラー掲載料など。 | 論文掲載料X。オンラインでのカラー掲載料は無料、カラー印刷の場合は図1点につきX。 |
| **ジャーナルポリシーなど** | |
| 公表モデル\* | オープンアクセス、Xライセンス。料金についての詳細は<URL>を参照。 |
| プレプリントおよび論文発表前の公表 | プレプリントサービスで公開されている、または他の言語で公表されている論文は受け付けるが、その旨を投稿時に言明する必要がある。 |
| データシェアリング | 推奨リポジトリ：臨床試験についての論文の場合は、データシェアリングステートメントを必ず示す。その他の研究も同様に示してよい。 |
| 査読\*\* | 通常X名の外部査読者による二重盲査読を行う。最終決定は各誌の編集者による。 |
| 原稿採択率および平均所要時間 | 投稿された原稿の約X%が採択される。投稿から査読後最初の決定までの平均所要時間はXか月。 |

\*公表モデル：購読型、ハイブリッド型（別料金にてオープンアクセスも可）、またはオープンアクセス型。

\*\*査読システム：オープン、一重盲（査読者についての情報を著者には明かさない）、二重盲（査読者および著者についての情報を両者に明かさない）、三重盲（二重盲条件に加え、編集者にも著者および所属施設についての情報を明かさない）。

**Translated by Miyoko Street, ThinkSCIENCE, Tokyo** ([mstreet@thinkscience.co.jp](mailto:mstreet@thinkscience.co.jp))